みずほCustomer Desk Report 2018/04/03 号(As of 2018/04/02)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
				公示仲値	106.32
TKY 9:00AM	106.32	1.2313	130.90	1.4035	0.7685
SYD-NY High	106.45	1.2345	131.29	1.4076	0.7700
SYD-NY Low	105.66	1.2282	129.99	1.4010	0.7650
NY 5:00 PM	105.92	1.2302	130.31	1.4047	0.7661

NY DOW	23,644.19	▲ 458.92	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	6,870.12	▲ 193.33	日本10年債	0.0400	0.00bp
S&P	2,581.88	▲ 58.99	米国2年債	2.2479	▲2.02bp
日経平均	21,388.58	▲ 65.72	米国5年債	2.5495	▲1.17bp
TOPIX	1,708.78	▲ 7.52	米国10年債	2.7325	▲0.73bp
ｼｶｺﾞ日経先物	21,075	▲435.00	独10年債	-	-
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	-	-	英10年債	-	-
DAX	-	-	豪10年債	-	-
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	7.65	0.26%
上海総合	3,163.18	▲ 5.72	USDJPY 3M Vol	8.00	▲0.04%
NY金	1,346.90	19.60	USDJPY 6M Vol	8.30	▲0.01%
WTI	63.01	▲1.93	USDJPY 1M 25RR	-0.85	Yen Call Over
CRB指数	193.38	▲1.98	EURJPY 3M Vol	8.51	0.06%
ドルインデックス	90.03	0.05	EURJPY 6M Vol	8.80	0.05%

東京

週明けのﾄﾞﾙ円相場はｵｾｱﾆｱ時間に106.41をつけるも更なる上値追いには至らず、106円台前半で推移。発表された日銀短観で2018年度の大企業･製造業想定為替ﾚｰﾄは109.66と現状水準よりも円安と伝わるも、市場の反応は限定的だった。斯かる状況下、東京時間のﾄﾞﾙ円は106.32ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。中国が米国によるｱﾙﾐﾆｳﾑ･鉄鋼輸入関税への対抗措置として128品目に最大25%の追加関税を導入すると発表したことで、米中貿易戦争への警戒感が燻る中、東京時間安値106.19をつける。但し、ｲｰｽﾀｰで市場参加者が少ない中で動意を欠き、106円台前半でのﾚﾝｼﾞ推移が継続。結局ﾄﾞﾙ円は106.35ﾚﾍﾞﾙで海外に渡った。(東京15:30)

ロンドン

休場

ニューヨーク

ｲｰｽﾀｰ休暇で世界的に取引量が減少する中、106.19-106.41での狭いﾚﾝｼﾞでの推移が続いたﾄﾞﾙ円は、106.29ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方はやや円売りが強まり高値106.45まで上昇するも、株式市場が中国との貿易戦争やﾄﾗﾝﾌﾟ大統領によるｵﾝﾗｲﾝ小売会社大手に対する批判が警戒されて下落する動きに、円買い優勢の展開となる。発表された米3月ISM製造業景況指数は、支払い価格が上昇する一方、新規受注や雇用指数が前回値も予想値も下回ったことから105.95まで下落。午後も株式市場はﾃｸﾉﾛｼﾞｰ株などを中心に下落し、ﾀﾞｳが一時700ﾄﾞﾙ超下落する展開に、ﾄﾞﾙ円は105円台後半近辺のｽﾄｯﾌﾟを巻き込み、安値105.66まで下落する。終盤に掛けては株式市場が下げ幅を縮小する展開に105.94まで戻し、105.92ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。一方、ﾕｰﾛﾄﾞﾙも欧州勢が休場で流動性が薄い中、1.2320付近での推移が続き1.2342ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は1.2345の高値をつけたものの、軟調な株式市場を受けたﾕｰﾛ円の売りに、ﾕｰﾛﾄﾞﾙも連れて1.2214まで下落。その後一旦買い戻される局面もあったものの、株式市場が下げ幅を拡大させる展開に、先週の安値1.2284を抜け、1.2282まで一段と下落。午後は1.2307まで戻し、1.2302ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。(NY井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:矢野・坂本

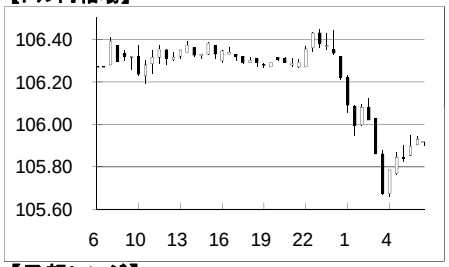
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
4月2日	22:45	米	ﾏｰｸｲｯﾄ製造業PMI・確報	3月	55.6	55.7
	23:00	米	ISM製造業景況指数	3月	59.3	59.6

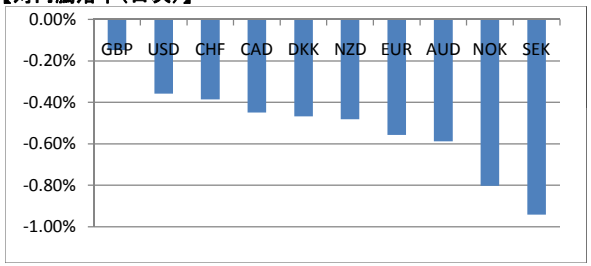
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
4月3日	13:30	豪	RBAｷｬｯｼｭﾚｰﾄ	-	1.5%	1.5%
	15:00	独	小売売上高(前月比/前年比)	2月	0.7%/2.4%	-0.7%/2.3%
	16:55	独	ﾏｰｸｲｯﾄ製造業PMI・確報	3月	58.4	58.4
	22:30	米	ｶｼｭｶﾘ･ﾐﾈｱﾎﾟﾘｽ連銀総裁 講演	-	-	-
4月4日	5:30	米	ﾌﾞﾚｲﾅｰﾄﾞFRB理事 講演	-	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	105.40-106.00	1.2250-1.2350	129.80-130.30

【マーケット・インプレッション】

海外市場でのドル/円は軟調推移となった。イースター休暇で流動性が低下する中、米中貿易摩擦激化の思惑から米株式相場が下落。ドル円も連れ安となり105円台ミドルまで下落した。本日は「上値の重い展開」を予想。米国の関税問題を背景に米中の「貿易戦争」が懸念される中、積極的な買いは期待しにくい。株式相場動向を睨みながら、終日「上値の重い展開」を予想。